**熊本競輪 第41回読売新聞社杯全日本選抜競輪
開催キービジュアルデザイン制作業務委託
公募型企画提案方式（コンペ）の実施要領**

標記の業務委託について公募型企画提案方式（コンペ）の手続きを実施しますので、次のとおり参加者を募集します。

1 業務概要

(1) 業務委託名

熊本競輪 第41回読売新聞社杯全日本選抜競輪開催
キービジュアルデザイン制作業務委託

(2) 業務内容

令和8年（2026年）2月20日（金）から2月23日（月・祝）までの期間に開催を予定している第41回読売新聞社杯全日本選抜競輪の開催告知を目的とした開催キービジュアルを作成するもの。詳細は仕様書を参照のこと。

(3) 履行場所

熊本市中央区水前寺5丁目23番1号 熊本競輪場 他

(4) 履行期間

契約締結の日から令和8年2月23日

(5) 委託金額の上限

3,000,000円以内（消費税及び地方消費税の額含む）

2 担当部局

〒862-0950 熊本市中央区水前寺5丁目23番1号
熊本市経済観光局スポーツ・イベント部競輪事務所
電話 096-383-5215
FAX 096-381-0430
電子メールアドレス keirin@city.kumamoto.lg.jp

3 スケジュール

実施公告	7月18日（金）
企画コンペ参加表明書等交付期間	7月18日（金）～7月28日（月）午後5時
参加表明書の提出期限	7月28日（月）午後5時
質問書の提出期限	8月1日（金）午後5時
質問書への回答	8月4日（月）まで（予定）
企画提案書の提出期限	8月12日（火）午後5時
審査会	8月18日（月）

選定結果	8月19日（火）発送予定
契約締結	8月下旬予定

4 参加資格

次に掲げる条件をすべて満たしていること。

- (1) 熊本市業務委託契約等に係る参加表明書等を提出し、熊本市業務委託契約等に係る競争入札参加者等の資格等に関する要綱（平成20年告示第731号）第5条に規定する参加資格者名簿に登録されている者であること。
- (2) 地方自治法施行令第167条の4第1項各号の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）第17条の規定による更生手続の開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）第21条の規定による再生手続の開始の申立てがなされた場合は、それぞれ更生計画の認可決定又は再生計画の認可決定がなされていること。
- (4) 熊本市が締結する契約等からの暴力団等の排除措置要綱（平成18年告示第105号）第3条第1号の規定に該当しないこと。
- (5) 熊本市から熊本市物品購入契約及び業務委託契約等に係る指名停止等の措置要綱（平成21年告示第199号）に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (6) 消費税及び地方消費税並びに本市市税の滞納がないこと。
- (7) 業として本件企画提案（コンペ）方式に付する契約に係る業務を営んでいること。
- (8) 過去2年間（令和5年4月1日以降）において、本業務と同等の競輪事業に関連する業務を受注し、適切に遂行した実績を有すること。
- (9) 過去3年の間、本市との契約において、違反又は不誠実な行為を行った者であって契約の相手方として不適当と市長が認めるものでないこと。
- (10) 本件競争入札に事業協同組合（中小企業等協同組合法（昭和24年法律第181号）第3条に規定する事業協同組合をいう。以下同じ。）として競争入札参加資格確認申請書を提出した場合、その組合員は単体として、競争入札参加資格確認申請書を提出することはできない。本件競争入札に事業協同組合として参加する場合は、業務を担当する組合員も併せて（5）の要件を全て満たす者であること。

5 関係書類の配布

(1) 配布方法

熊本市ホームページへ掲載するほか、希望する場合は2の担当部局で配布する（担当部局での配布は熊本市の休日及び期限の特例を定める条

例（平成元年条例第32号）第1条に規定する市の休日（以下「休日」という。）を除く。）。郵送又は電送（ファックス、電子メール等）による交付は行わない。

(2) 配布期間

令和7年（2025年）7月18日（金）から令和7年（2025年）7月28日（月）午後5時まで

6 申請手続等

企画提案（コンペ）方式の参加希望者は、参加表明書等を提出しなければならない。

(1) 提出書類

- ア 参加表明書（様式第1号） 1部
- イ 参加資格審査調書（様式第2号） 1部

(2) 提出期限

公告の日から令和7年（2025年）7月28日（月）午後5時まで

(3) 提出先

2の担当部局

(4) 提出方法

持参または郵送とする。

ア 持参の場合は、午前8時30分から午後5時まで。（熊本市の休日及び期限の特例を定める条例（平成元年条例第32号）第1条に規定する市の休日（以下「休日」という。）を除く。）

イ 郵送の場合は、一般書留又は簡易書留によることとし、上記提出期限までに必着のこと。

（不慮の事故による紛失又は遅配については考慮しない）

(5) 参加資格審査の確認

参加資格の確認については、参加表明書等の提出期限日をもって行うものとし、結果（参加資格がないと認めた場合はその理由も含む。）については、書面により通知する。

(6) 参加資格がないと判断した者に対する理由の説明

ア 参加資格がない旨の通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日（休日を含まない。）以内に、市長に対して参加資格がないと認めた理由を、書面（様式は自由）により説明を求めることができる。

イ 市長は、説明を求められたときは、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、説明を求めた者に対し書面により回答する。

(7) 参加表明書を提出後に都合により辞退したいときは、その旨を書面（様式第7号）で提出すること。

7 説明会

説明会等は実施しない。

8 仕様書等に対する質問

仕様書等に対する質問がある場合は、次のとおり質問書を提出すること。

(1) 提出方法

書式（様式第6号）により持参、ファックス又は電子メールにて提出すること。ただし、ファックス、電子メールの場合は、必ず電話で着信を確認すること。

(2) 提出期間

公告日から令和7年（2025年）8月1日（金）まで（休日を除く。）の午前9時から午後5時まで

(3) 提出先

2の担当部局

(4) 回答方法

令和7年（2025年）8月4日（月）までに熊本市ホームページに掲載する。

9 コンペに参加する者が1者である場合の措置

企画提案に参加する者が1者である場合は、再度公告して参加表明書等の提出期限を延長するものとする。この場合においては、必要に応じて当該案件に係る企画提案参加資格の変更、又は履行期間の変更を行うことがある。

10 企画提案書の提出

6（5）の通知により参加資格があると確認された者は、次に定める方法に従い、企画提案書を提出するものとする。

企画提案書及び提出方法

ア 提出書類

様式第3号・第4号・第5号、企画提案書A4版及び見積書
企画提案書の作成にあたっては、仕様書「5.業務内容」の(1)から(2)の各項目について提案を行うこと。

イ 提出部数

正本1部、副本5部とする。

正本1部は、添付書類を含め社名が分かるようにし、副本は、添付書類を含め、社名及び社名を類推できる表現・ロゴ等は外すこと。業務実績についても社名が分かるような表現は行わないこと。（例えば社名をA社とするなど）。

ウ 提出期限

令和7年（2025年）8月12日（火）午後5時まで（休日を

除く。)

エ 提出先

2の担当部局

オ 提出方法

持参または郵送とする。

持参の場合は、午前8時30分から午後5時まで（休日を除く。）

郵送の場合は、一般書留又は簡易書留によることとし、上記提出期限までに必着のこと。

（不慮の事故による紛失又は遅配については考慮しない）

企画提案書等の作成された書類については返却しないものとする。

企画提案に要する費用は提案者の負担とする。

1.1 提案書等のヒアリングの実施の有無

(1) 実施日時

令和7年（2025年）8月18日（月）予定

(2) 実施場所

熊本市中央区水前寺5丁目23番1号熊本競輪場内

時間・会場は、別途指示するもの。

(3) 実施方法

対面による質疑応答形式

(4) 提案書等に関するヒアリングは、審査基準に示す審査項目のうち、次に掲げる評価項目（以下これらを「ヒアリング実施項目」という。）に対して実施するものである。

① 評価項目1「デザイン」に関する事項

② 評価項目2「内容」に関する事項

(5) ヒアリング時の説明に際しては、提出した提案書等のみを使用することとし、ヒアリング時の追加資料は受理しない。

(6) ヒアリングを正当な理由なく欠席した場合は、このコンペは無効とする。ただし、悪天候、出席予定者の事故等市長がやむを得ないと認める理由により欠席した場合で、コンペ手続に支障のない範囲内でヒアリングを実施できるときは、再度市長が指示した日時にヒアリングを行うものとし、コンペ手続に支障のない範囲内でヒアリング等を行うことが困難であると認められるときは、このコンペ参加者のヒアリング実施項目は、全て0点として取り扱うものとする。

1.2 審査の方法等

(1) 審査の主体

「熊本競輪 第41回読売新聞社杯全日本選抜競輪開催キービジュアルデザイン制作業務委託公募型企画提案（コンペ）審査選考委員会設置要綱」に基づき「熊本競輪 第41回読売新聞社杯全日本選抜競

輪開催キービジュアルデザイン制作業務委託公募型企画提案（コンペ）審査選考委員会」にて行う。

(2) 審査の基準

「熊本競輪 第41回読売新聞社杯全日本選抜競輪開催キービジュアルデザイン制作業務委託公募型企画提案（コンペ）選定基準」によるものとする。

(3) 審査の方法

提案書を基に審査し、最高得点者を契約候補者、次点の者を契約次点候補者として決定する。ただし、最高得点者が複数ある場合は、審査員の議決により決定する。

(4) 審査結果の通知

審査の結果は、書面及び熊本市ホームページにより通知

1.3 コンペ審査結果の公表に関する事項

契約候補者を決定した場合は、担当課での閲覧及び熊本市ホームページにより次の事項を公表するものとする。

(1) 提案者の商号又は名称（ただし、提案者が2者であった場合は、契約候補者の商号又は名称のみ表示）

(2) 提案者（契約候補者のみ商号又は名称を表示）の評価点

1.4 契約候補者として選定されなかった者に対する理由の説明

(1) 契約候補者とならなかった者は、契約候補者の公表を行った日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、市長に対して契約候補者として選定されなかった理由について書面（様式は自由）により説明を求めることができる。

(2) 市長は、説明を求められたときは、説明を求めることができる期間の最終日の翌日から起算して7日（休日を含まない。）以内に、説明を求めた者に対し書面により回答する。

1.5 その他の留意事項

(1) 手続で使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 契約保証金

熊本市契約事務取扱規則（昭和39年規則第7号）第22条の定めるところにより、契約候補者は、契約金額（単価契約の場合は、契約金額に予定数量を乗じて得た額）の100分の10以上の契約保証金を契約締結の時までに納付すること。ただし、利付国債の提供又は金融機関の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、次に掲げる場合では、契約保証金を免除とする。

ア 保険会社との間に市を被保険者とする履行保証保険契約を結び、保証証券を契約締結の時までに提出したとき。

イ 契約候補者から委託を受けた保険会社と市が工事履行保証契約を結び、保証証券を契約締結の時までに提出したとき。

ウ 過去2年の間に国又は地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上誠実に履行し、このことを証するため、発注者の証明（ただし、契約書の写しに発注者が契約の適正な履行完了を認めた書類の写しを添えても可。）を提出したとき。

(3) 契約書（案）

熊本市ホームページへ掲載するほか、2の担当部局で閲覧に供する。

(4) 参加表明書等に関する事項

ア 提出期限までに参加表明書等及び提案書等を提出しなかった場合は参加者として認められないものとする。

イ 参加表明書等及び提案書等の作成及び提出（並びにヒアリング）に係る費用は、提出者の負担とする。

ウ 提出された参加表明書等及び提案書等は、返却しない。なお、熊本市情報公開条例（平成10年条例第33号）の規定により、開示する場合がある。

エ 提出された参加表明書等及び提案書等は、参加資格の確認及び提案内容の評価以外に提出者に無断で使用しない。

オ 提出期限後における参加表明書等及び提案書等の追加、差し替え及び再提出は認めない。

カ 参加表明書等に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、この参加表明書等を無効とし、参加資格の取消し、契約候補者決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置をとるとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うことがある。

キ 提案書等に虚偽記載等明らかに悪質な行為があると認められる場合は、この提案書等を無効とし、契約候補者決定の取消し、契約締結の保留又は契約の解除等の措置をとるとともに、指名停止要綱に基づく指名停止その他の措置を行うことがある。

(5) 参加資格の確認を行った日の翌日から契約候補者決定までの間に、参加資格があると認めた者が参加資格がないものと判明した場合は、参加資格確認の通知を理由を付して取り消すものとする。この取り消しの通知を受けた者は、通知を受け取った日の翌日から起算して5日（休日を含まない。）以内に、市長に対して参加資格がないと認めた理由を、書面により説明を求めることができる。

(6) 契約候補者の決定後契約締結までの間に、契約候補者が3に規定する参加資格を満たさなくなった場合には、契約を締結しないことができるものとする。

(7) 申請書類等は、黒色のペンまたはボールペンで記入すること（消せるボールペンは不可）。